

第36回群馬県施設果菜類品評会の開催

本品評会は、県内各地で生産されている施設果菜類の品質の向上を図り、野菜産地の発展と消費の拡大を目的としています。

冬の日照時間が全国トップクラスの群馬県で、陽光を十分に浴びて育ったみずみずしい野菜（キュウリ、トマト、ミニトマト、ナス）が出品されます。

- 1 日時 令和4年3月16日（水） 10:30～12:00
- 2 場所 JAビル 10階第2会議室（前橋市亀里町）
- 3 主催 群馬県、全国農協同組合連合会群馬県本部、群馬県園芸協会
- 4 後援 群馬県農業協同組合中央会、上毛新聞社、群馬テレビ等
- 5 内容
 - ・出品予定品目 キュウリ、トマト、ミニトマト、ナス
 - ・審査 10:30～12:00
- 6 審査の取材について
品評会の審査の取材を希望されるマスコミ関係者は、前日までにご連絡ください。
- 7 その他
出品物については、一般販売は実施せず県内のフードバンクを通じて、こども食堂や福祉施設などへ提供されます。

※参考

- ・本県は「キュウリ」の出荷量が50,100tで全国2位（作付面積は812ha、全国1位）の産地です。
 - ・施設栽培の「トマト」は、12月から出荷が開始されていますが、3月以降が最盛期となり、よりおいしい時期を迎えます。
 - ・施設栽培の「ナス」は、3月から7月を中心に出荷されます。本県で盛んな露地栽培とあわせた夏秋ナス（7月から11月）の出荷量は、17,600tで5年連続の全国1位です。
- 「農林水産省・令和2年産野菜生産出荷統計より」



過去の品評会で入賞したキュウリ、トマト、ナス

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

